

緑ヶ丘だより



発行 平成28年8月
座間市緑ヶ丘地区自治会連合会

「これからの抱負」 213世帯

緑ヶ丘中央自治会 役員 永吉豊和

「ステップ バイ ステップ」 171世帯

第一住宅相武台団地自治会 会長 堀井祐二

当自治会の役員は11のブロックから輪番制により各1名が選出され、任期は一年とされている。その中の一人だった自分が28年度の会長を担うこととなり、傘寿（80歳）を超えた両肩に重責がのし掛かった。

スローガン「明るく、楽しく、前向きに」を掲げ11名の役員の方々と共に充実した一年にしたいと思っている。

私自身、前回の役員経験から10数年が過ぎている。その間に世の中は急速に多様、情報化が進んだ。さて自治会の運営はどのように進めて行くべきなのか？戸惑いながら、役員全員の意見を取り入れることが最善の策と考え「ステップ・バイ・ステップ」をモットーに進めて行く事とした。

身近かな問題ゴミ集積所の環境管理。天災の多い日本列島、犯罪も絶え無い。

このような現況から会員を守って行くには自治会としてどう取り組めば良いのか？先ずは会員一人ひとりの意識を高めることが第一と思っている。

幸い当地区では「緑寿会」と云う素晴らしい老人の会がある。本来、自治会が行うべきと思われる運動・勉強会・娯楽に至る多種多様なイベントが計画されている。

実は私も緑寿会の会員の一人であり、幾つかのイベントに参加している。好みのイベントを見つけて参加することで、人と人の交流が増した。”あ”これだ、人と人とが触れあうことによって意識が高まるのだ。これから益々高齢化が進むといわれる。楽しみながら、喜びを享受できるようにする為には、自治会、緑寿会、子供会、老若男女を問わず人と人の接点が増す企画を考え意識を高め、「人の輪（和）」を広げ明るい未来を目指すよう努力したいと思っている。先ずはステップ。

暑い日が続く毎日を会員の皆様、元気でお過ごしでしょうか？地球の温暖化による影響が我々の日々の日常にも身近に感じるこのごろですね。さて私も、自治会に顔を出すこと12年となり、何度か班長の仕事をさせていただきました。日頃ご近所ながらあまり交わりのない方々との良い交流の場となったり、身近にありながらも気付かずにいたさまざまな問題の存在に気付かされたりと、良い視点の転換点を私なりに考えさせられました。

阪神淡路大震災や東日本大震災による大きな自然災害の続く中、人々のコミュニティについては学術的にもマスコミュニケーションとしても大きく取り上げられて、その大切さがここ最近特に見直されている中で、自治会のようなコミュニケーションのベースとなるべき存在に人々があまり感心を持たないことに驚きを感じたことをよく覚えています。より良き交流の場でありながら、なぜみなさんがそこに集まろうとしないのか。確かに積極的に活動されている方が多くいることも存じております。昨今の経済事情から日々の生活に忙しく、それどころではないという方々も多々あるでしょう。しかし人間生活の基本となる「衣・食・住」の「住」に大きく関わるところにあり、コミュニケーションの大切さを震災を通して充分考えている以上に自治会の存在が大きなマイナスイメージに被われている現実が、そこに原因としてあるように思います。

私の事で申し訳ありませんが、この12年で班長の役が3回回ってきて、子供がまだ小さいので大変だったりします。それは良いのですが、やはり参加することに魅力がないこと。ここに論点を移せばきわめつけはマンネリ化があるのではないのでしょうか。市民レクもたまには趣向を変えてラジオ体操の講師などを招いて勉強会にするとか、ウォーキングの勉強会にするとかに。

「自治会への取り組み」 98世帯

相武台緑ヶ丘自治会 会長 大野哲也



「自治会で取組んでいること」

わかば自治会 会長 岸本啓子 22世帯



「あなたにとって自治会とは何んですか？」と問われたらどう答えますか。皆さんは少しでも暮らし安くするために参加していると思います。でも、ひとたび入ると何かとやることが増えます。強制ではないはずなのに、義務感・負担感が大きくなってます。最近、この義務感・負担感を何とか減らして自治会活動を軽くできないかを考え始めました。「自治会は何のためにあるのか？」を考え、反対にやらないでも済むことはないかを考えています。

それで最初の問い。私にとって自治会活動とは、防犯と防災のためと考えています。しかし、防犯と防災のことを思うと、いろいろと不十分な点が見えてきて、かえってやるべき事が増えてしまったような気がします。うーん、自己矛盾。結局、できないことを無理してやろうとしてもうまくいかないの、できる事をできる範囲でやるしかないと考えてます。今年1年、少しでも良い方向へ変えることができたらいいなと思っています。



わかば自治会は市役所の東側、第一住宅自治会に隣接した会員数22世帯の自治会です。小さな自治会ですので、どうしても運営に制限が生じます。特に一番の問題点は防災対策です。災害時の取組としての自主防災組織や備蓄設備を管理するのは難しく、各戸で飲料水・非常品を備えましょうと決めているのが現状です。首都直下地震の危険性が指摘されています。4月に熊本で震度7の地震が発生しました。地震への備えについて再考の必要がありそうです。

さて今回のテーマ「自治会で取組んでいること」としては下記です。

①順番を決めて防犯パトロールを行っています。防犯に気を付けていることをアピールすることで犯罪が起りにくい環境づくりを目指しています。

②災害時や非常時に使う「自治会会員リスト」を作成し役員が保管しています。

世帯同居人数や大まかな年齢、携帯電話番号等、何かあった時の備えとして1年ごとに見直しています。

今後は他自治会の取組を参考に我々に出来る事を考えて行きたいと思います。



「自治会の取組み」 124世帯

新緑ヶ丘自治会 会長 田野口勝彦

新緑ヶ丘自治会は、座間市役所の南側に位置する、区画整理事業で造成された住宅地をベースに平成6年に発足した自治会である。

現在、7名の役員と12名の班長が中心となり、地域の美化活動や防犯・防災活動などの自治会活動を行っている。

役員や班長の自宅には「安全・安心のまちづくり」をテーマに掲げたのぼり旗をたて、月に1回、防犯パトロールを輪番で実施している。このような取組みの効果か、空き巣や軽犯罪などの発生がほとんどなく、小さな子どもたちが元気に安心して公園や広場で遊ぶ姿を多く目にする。

これは、居住者の防犯意識の高揚や犯罪への抑止効果が表れているからだと思う。また、パトロールの前に行く、非常用揚水ポンプや発電機の点検や試運転は、定例化してきており、公園で遊ぶ子どもたちも巻き込み、日頃の備えの大切さを浸透させてきている。

今後も、このような地道な活動を続けていきたい。

「これからの抱負」

114世帯

小田急相武台南 会長 蘇(すあ)子興

新年度初めての定例会を終えどうやって1年間活動をしていこうかという時に、熊本で大地震が発生しました。

当自治会で所有している食品用備蓄倉庫は、老朽化が進み買い換え時期が迫っています。買い換える為には数年にわたって資金の積み立てが必要だということが分かりました。このことは自治会に携わって初めて知ったことです。

このように課題が数々あることや、自治会がどのような活動をしているのかを、地域の皆さんに関心を持って頂ければと思います。

当自治会はここ数年新しい会員さんが増えています。嬉しいことです。若い方の参加が増えて、活気づくことを期待しています。

年に何回か、お祭りなど皆様に参加いただける行事があり、6月に行う自主美化デイが年度最初の地域行事となります。スムーズに行えるように頑張りますが、積極的に参加して頂き助言等いただけるよう、努力していきたいと思っています。



「安全安心の街づくり」 227世帯 緑ヶ丘南自治会 会長 森 繁

「会員名簿から思うこと」 196世帯 緑ヶ丘六丁目自治会 会長 大塚幸伸

自治会として「安全安心」は自治会の基本と言える活動です。私達の自治会では毎月第2土曜日・第4土曜日に定期的に防犯パトロールを実施しており、「安全安心」に努めております。

「安心」で心配なのは高齢者の自治会からの退会です。その訳は自治会員として輪番制の組長が出来ないから。高齢者で組長が難しい人なら免除して頂きたい。むしろこれから高齢者の為に自治会が必要になる時期と思えます。つまり組・地域での見守りが必要になる時期。「お互いさま・いつか自分が行く道」であるからこそ日常の付き合いのなかで異変に気が付いた時に確認と通報で支えるのを自治会員の活動としていきたい。

ところで異変や災害時に備えて組毎の安否確認の元になる家族資料にこれまで手が付けられておりません。個人情報の関係で二の足を踏んでいるのが現状です。これからどの範囲なら協力していただけるか話し合い進めていきたいと思っております。



当自治会は、196世帯の自治会で、会員名簿を2年ごとに作成し配布しています。

今年6月1日で更新し印刷しました。

内容は15班の氏名、夫人名、住所、電話番号、備考として職業です。（参考：小中高の名簿は、自分のクラス生徒の名前と電話番号のみです。個人情報の関係で）

名簿作成の前提として、上記のほかに同居者全員の氏名、年齢、職業・学校、趣味・特技の欄のあるものに記入してもらい、会長が保管しています。年齢、職業を書かれない人もいますが、会員名簿があって、自治会がまとまるのだとの方針であります。80歳以上や高齢者の支援に活用できればの思いもありますが、高齢者で退会される人もいます。

座間市では災害時避難行動要支援者支援ガイド（案）が検討されており、災害時に支援が必要な方を地域で支援する体制づくりを進めています。あくまで申請が必要です。制度に登録された方がいる場合、自治会が申請すれば市から自治会に名簿が配布されます。

個人情報の外部提供に関する覚書が取り交わされます。この情報は自治会に加入、非加入に関係なしのものです。

しかし会長としては、自治会に加入の人を考慮・優先することになるでしょう。

災害時には、自治会に加入・非加入者にどう対応するか決断しなければならないと思います。

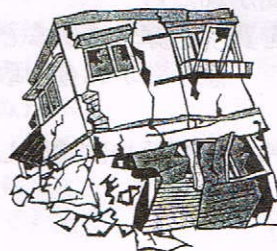
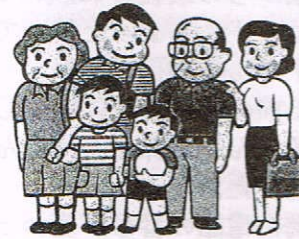


「地域への思い」 183世帯 さつき自治会 会長 山地久美

新しい年度の自治会が始まりました。

さつき自治会もご他聞に漏れず高齢化が進み、役員を引き受けるのであれば、退会したいという会員が増えてきました。そこで、今年度は高齢の方には役員を廻さず、若い方が気軽に役員を引き受けられるよう、役員業務の簡素化を図りたいと考えております。

自治会が果たすべき最重要課題は、何でしょうか？それは防災だと考えます。熊本地震に象徴されるように、天災は地域一帯を突然襲います。各自治会が情報共有し統制を行えば、住民の迷いが少なくなるのではないかと考えます。熊本地震では、被災した高校生が地域の避難所で自主的にボランティアをしたり、交通が寸断された避難所の住民が、自らの知恵で足りない物資を発信し、供給してもらいました。自治会が、極限状態でのスムーズな助け合いの一助になれば良いかと思えます。今年度は防災に真剣に取り組む時期であると考え、実行していきたいと思えます。



「蛍の里」

22世帯

わかば自治会 専任理事 小出秀二

市内に「蛍の里」と言う自治会があります。恐らく昔は蛍の飛び交う地域であったと思われます。私の子供の頃も田舎ではちょっと裏に出れば田圃の掘割に蛍が飛びかっていたものでした。まして湧水に恵まれた座間では、方々で蛍の乱舞が見られたことでしょう。

現在は「座間のホタルを守る会」が、蛍の復活と自然発生に向けた活動を展開されておられます。蛍の住み良い環境づくりのため、用水路の整備、餌のカワニナ増殖、幼虫飼育放流等々地道な努力を重ねておられます。

活動地区は、いっぺい窪、谷戸山公園、芹沢公園、栗原遊水地（小池ピオトープ）、桜田ホタルの里（入谷自治会）の5ヶ所です。

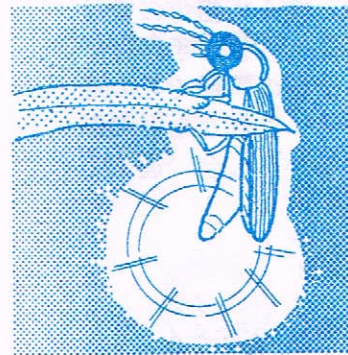
近い将来、守る会の活動が実り佐渡のトキが自然繁殖したように座間のホタルの自然発生地域が増え、乱舞する姿を堪能できることを願っております。

（座間のホタルを守る会パンフレット参照）



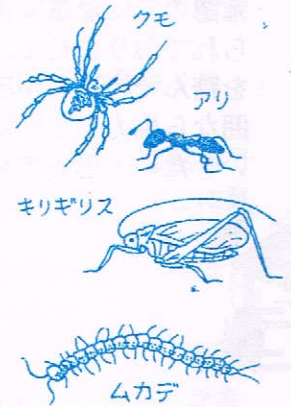
28年度役員

役職名	氏名	所属自治会	会員数
会長	森 繁	緑ヶ丘南	227
副会長	山地 久美	さつき	183
書記	大野 哲也	相武台緑ヶ丘	98
会計	田野口勝彦	新緑ヶ丘	124
代表理事	森 繁	緑ヶ丘南	
専任理事	小出 秀二	わかば	
会計監査	堀井 祐二	第一住宅相武台団地	171
会計監査	岸本 啓子	わかば	22
幹事(防災防犯)	田上 宗樹	緑ヶ丘中央	213
幹事(防災防犯)	蘇 子興	小田急相武台南	114
幹事(広報)	大塚 幸伸	緑ヶ丘六丁目	196
合 計			1,348



「ホタルの飼い方と観覧」p52

〈ホタルの外敵〉



追記 広報より ちょっと待って!! オレオレ

平成28年6月18日(土)午前10時より平成28年度座間地域防犯連絡員委嘱式及び連絡員会議がありました。その中の資料に

”警察からの最後のお願!!”がありました。内容は、**ちょっと待って!! オレオレ**

息子さんやお孫さんの変わる前の電話番号に電話してください!

息子さんやお孫さんはこんなことを言ってませんでしたか?

①「携帯電話の番号が変わった!」

②「カバンをなくした!」

「借金の保証人になった!」

「会社の金を使い込んでしまった!」

③ 銀行でいろいろ聞かれたら

リフォーム代、車を買う、葬式に使うと言って!

④「俺は行けないから、他の者がお金を取りに行く!」

もう一度、変わる前の電話番号に確認して下さい!

それはサギです!!

必ず警察や家族に相談して下さい。

神奈川県警察/神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会/神奈川県

講話の中でオレオレ詐欺等を防止するものとして

① オレオレサギ 高齢女性の被害者が多い。

家族で話し合っておく。

お金を借りることは電話ではしない。

留守番電話にしておく。

非通知の電話には出ない。

合言葉を使う。生年月日、住所は使わない

元の電話にかける。

家族や知人に相談する。

② 投資サギ

豪華なパンフレットが届く、利率がよい。

安全な会社であるとの電話がある。

セールスマンのようなさわやかな会話。

③ キャッシュカード

銀行協会のものだが偽造カードが出たので

あなたのカードを使えなくした。

念のため、暗証番号を教えてください。

おかしいと思ったら警察に連絡を、

犯人逮捕につながる。

また、自転車の盗難被害が増えています。

被害の多くが無施錠で自宅で駐車して

盗まれています。必ずカギをかけて下さい。